

厚生労働省社会保障審議会特別推薦児童福祉文化財
一般財団法人 児童健全育成推進財団2019年度児童福祉文化財

オペレッタ

韓国・朝鮮の民話より

トラの恩がえし

トラと人間、敵同士の間を越えて結ばれた、友情物語



2023年第51回夏休み児童・青少年演劇フェスティバル参加

2023年7月31日(月)14:00開演

**こくみん共済 coop ホール /
スペース・ゼロ (ホール)**

お申し込み・お問い合わせ オペレッタ劇団ともしび TEL 03-6907-2731 (月～土曜日 11:00～17:00)

●主催:日本児童・青少年演劇劇団協同組合(児演協) 共催:こくみん共済coop<全労済>

●入場料金

前売:3,000円(税込)

当日:3,000円(税込)

3歳以上～

下のQRコードから
お申し込みできます。



オペレッタ おん トラの恩がえし



☆制作意図

オペレッタ劇団ともしびが「金剛山のトラたいじ他」に続きお送りする韓国・朝鮮の昔話第2弾「トラの恩がえし」は、広く語り継がれているお話です。

トラと人間が互いに殺し合っている時代に、トラと人間の「友情」が生まれました。たがいに相手を知ろうとしない、無視する、さらに憎しみあうという話は、昔話どころか、私たちの身の回りでも日々起こっていることではないでしょうか。いな蔓延しつつあります。

心寒くなるような事件が多発する昨今、人々の平和と安泰を願わない日はありません。優しさ、相手に対する思いやりは憎しみを超えてたがいの人格を尊ぶ心を育てます。

芸術作品は子どもたちの心を育てます。



☆「トラの恩がえし」あらすじ

昔むかし、朝鮮半島にはトラがたくさんおりました。人間はトラの毛皮を宝物として珍重し、一方トラは人間を食うので、お互いに恐れあい、憎しみあっていました。

山奥で母親と二人で暮らす若い木こりが、ある日、痛みで苦しんでいるトラに出くわし、助けてやります。

思いがけず助けられたトラは、ケガがなおると木こりへの恩がえしを始めるのでした。しかし、最後の恩がえしは…



韓国・朝鮮の楽器



☆韓国・朝鮮の大道芸

韓国・朝鮮の農村では、旅芸人によって伝統的な踊り、芝居、演奏、パンソリ、曲芸などが村の広場(マダン)で行われました。集団は芸能の宝庫であり、村人は厳しい農作業を休み、共に歌い、笑い、踊りあって1日を過ごしました。

「トラの恩がえし」公演では、大道芸でフィナーレを飾ります。



体育館での舞台と客席

上演時間80分 休憩なし

スペース・ゼロ アクセス

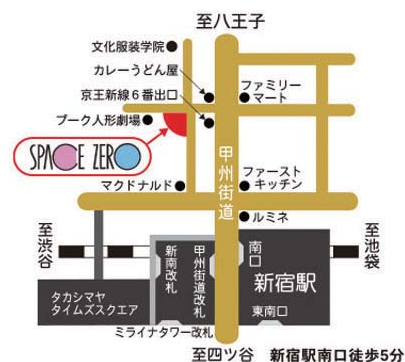
JR新宿駅南口 徒歩5分

京王新線、都営大江戸線、都営新宿線

「新宿駅」6番出口 徒歩1分

一般来場者の駐車スペースはありませんので、公共交通機関をご利用ください。

〒173-0015 東京都渋谷区代々木2-12-10



至四ツ谷 新宿駅南口徒歩5分